



radio Camnetに続くマガジン版 雲心月性

大槻ワールドへようこそ

CAMNET マガジンをお楽しみの皆さま。2017年度がやってきました。この号は5-6月号ですね。radio Camnetでは、番組名を4月から「雲心月性」に変更しました。これからはこのマガジンのコラムも「雲心月性」と変更いたします。これからもこれまで通りに仲良くお付き合い下さいませ。

さて、大槻は川崎医科大学の中で、川崎医学会という学内の学会の運営委員長を務めています。教員や教授の先生方の部屋に入る廊下などにデジタルサイネージで学内の種々のイベントや講演会などのアナウンスを提示しているのですが、毎月4枚程の写真などで川崎医学会の機関誌への論文の投稿を促すPRをしています。

2016年度の5月と6月のスライドを紹介！



私たちの頃の運動会は秋でしたが、今は5月です。



おやおや・・・
カラー(Calla)の花に 入り込んでないで、
論文書いて
川崎医学会機関誌に投稿しよう！

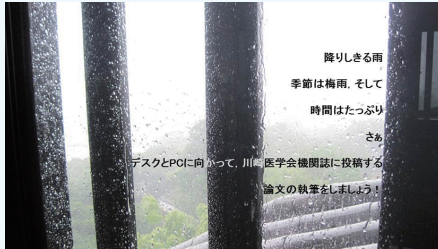


きれいな花に癒やされます。
青空とバルーン・・・五月晴れです。

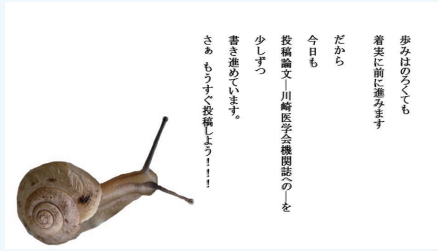


♪の花言葉は
「優しさ」「誠実」「決して離れない」「恋に酔う」
♪花言葉での花言葉-英語 Language of Flowers
♪「Melancholy」(憂鬱) (作曲家: 柴田たかこ/カサノハ 忠実)
そうそう、川崎医学会は、機関誌へのご投稿、いつでもWELCOMEです。

5月は藤・・・これは岡山県の和気町の藤公園～そして6月は雨の季節。



蝸牛も・・・投稿を促してくれています。



歩みはのろくも
着実に前に進みます
だから
今日も
投稿論文 | 川崎医学会機関誌の
を
少しづつ
書き進めています。
さあもうすぐ投稿しよう!!!

6月はやっぱり紫陽花ですね、青いのが好きです。



川崎医学会では
会員の皆様からの
機関誌
・一般教養欄
・川崎医学会誌
・Kawasaki Medical Journal
へのご投稿を
心よりお待ちしております。



そして、田植えの季節・・・

いかがでしょうか？ このコラムで、これからも紹介していきたいなあって思っていますので、是非、よろしくお願い致します・・・知れあいのイラストレーターさんのイラストも、今後は交えて行けるって思っています。

今月の歌詞紹介。iTunes リリースしていますアルバム Scenes in Seasons より「雨音」

こんな夜は あなたの胸
優しさに 包まれて 眠りたいの
白いバラを 紅く染めて
燃えていた あの愛が 今は何処に
雨音が 怖いわ この耳を 押さえて

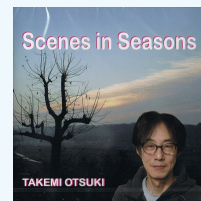
震えながら 呼んでみても
思い出が 絡みつく 小指の先

見つめ合えば 抱き合えば
伝わった 響いてた 募る想い
熱い紅茶 分け合うよに
誓ってた あの愛が 今は何処に
雨音を 閉ざして 囁きを 届けて
瞳閉じて それでもなお
叫びだす 衝動が 止まらないの

雨音が 怖いわ この耳を 押さえて
心さえ 凍えて 砕けそうになるの
微笑みに 溢れた あなたの面影も
暗闇の 彼方で 探せそうにないの
逃げ出す扉さえ 見失ったままで
雨音が 怖くて 耐えられない

雨音を 閉ざして 囁きを 届けて
震えが 止まらない しっかり 抱きしめて
あの頃の あなたは 何処に いるというの
今はただ 他人の 冷たさが あるだけ
もう 忘れたいのに 肩先が 寒くて
雨音が 怖くて 耐えられない

こんな夜は あなたの胸
優しさに 包まれて 眠りたいの



♪オリジナルCD
プレゼントします！
詳しくは
プレゼントコーナーで

プロフィール 大槻 剛巳 (おおつき たけみ)

川崎医科大学衛生学教授
 0歳:京都市福知山市にて生誕
 14歳:京都府中学校陸上競技大会にて100mハードル2位
 14歳:KBS近畿放送AMラジオでリスナーの詩として採用
 15歳:倉敷市に転居
 15&18歳:NHKあなたのメロディー出演
 18歳:YAMAHAポプコン全国大会(譜面の部)出場
 20歳:YAMAHA神戸との連携で楽曲依頼あり
 24歳:川崎医科大学卒業
 以降:川崎医科大学血液内科～衛生学にて診療・研究・教育に従事
 1992-1996年:米国留学(医学研究)
 1996年:岡山県文学選奨現代詩部門選外秀作として「岡山の文学」に掲載
 2009年:Camnet CH-F(10-19)パーソナリティ担当
 現在に至る